



# 創立50周年に花添える!!



## 国内外からの 応援を力に



9区区間賞・石津佳晃 (写真提供・アフロ)

**復路戦評** もに6区濱野将基がトップスタート。先頭を走る喜びを噛みしめるように順調に山を下る。終盤駒澤が驚異的な追い上げをみせるも、ラストを粘って1分8秒差で7区原富慶季に襷を渡す。

原富も昨年の経験を生かし、序盤落ち着いた走りを見せて、中盤から徐々に駒澤との差を広げていく。終盤も安定した走りは変わらず差はさらに開いていった。4年間の集大成の走りだ。

8区永井大育は特別な思いを胸に原富から襷を受ける。初めての箱根駅伝、湘南の海岸を走り抜けていく。遊行寺の坂で駒澤に詰められるも監督の激に応えて再びペースを上げる。首位をキープしたまま9区石津佳晃に繋ぐ。

石津は昨年も9区を走り初シド獲得の礎を築いた。そして今年、さらに進化した走りを見せてあつという間に差を大きく広げていく。最後の駅伝、区間記録に迫る記録で10区小野寺勇樹に総合優勝への襷を託す。

しかし駒澤の驚異的な追い上げの前に残り3区で首位を譲る。それでも小野寺は懸命に走り続けた。

創価大学は、4回目の出場で大躍進の総合2位。夢は来年に持ち越された。



**往路戦評** 大事な流れをつくる1区を託された福田悠一は超入ローペースの中、中盤まで先頭集団につけて機をうかがう。集団は横並びのまま終盤へ。勝負どころの六郷橋で各校がスタート、福田は粘りに粘り先頭と18秒差の3位でフィリップ・ムルワに繋ぐ。2区ムルワは3位グループから7区付近で抜け出し1位を追求。9区付近で2位に上がるも前半のハイペースが影響したのか終盤でややペースダウン。それでも2位をキープしたまま3区葛西潤へ。

葛西はペースを守りながら機を見て8区過ぎて3位グループから抜け出し必死に前を追う。16区過ぎて2位に浮上。その後も安定した走り、駒澤に粘りつけない王者の走りだ。往路初優勝に向けて山を快調に登り、最後の下りへ。持てる力を振り絞りゴールを目指しラストスタート、そして歓喜のゴールテープを切った。

4回目の出場での往路優勝は初の快挙。大学創立50周年の年に最高の偉業を飾った。

三上は向かい風をもどもしない前傾姿勢の安定した走り。追う東洋、駒澤を寄せつけない王者の走りだ。往路初優勝に向けて山を快調に登り、最後の下りへ。持てる力を振り絞りゴールを目指しラストスタート、そして歓喜のゴールテープを切った。

## 走れることへの感謝を胸につないだ襷



写真提供: 日刊スポーツ・アフロ

### 応援があつての総合2位

**鈴木溪太 主将**



総合3位を目標にの1年間取り組み、総合2位という嬉しい成績を残すことができました。何より、素晴らしいチームメイトと一緒に競技生活を送ることに感謝しています。来年は、4年間の競技をやった、皆さんの力に支えられて、感謝の思いをこめて、周りに恵まれて自分自身も主将を務めることができました。駅伝部への変わり応援、よろしくお願ひします。

### 強豪校と上位で戦えるチームへ

**榎木和貴 監督**



走った選手が全力を尽くした結果が総合2位でした。当初の目標を達成でき、皆、素晴らしい走りでした。

最後の小野寺選手は、駅伝部チームの全員の思いを大手町のゴールまで運んでくれました。今日の悔しい経験をバネに、全員で成長し、来年の箱根駅伝につなげたいと思います。今回は、選手の純粋に箱根で戦いたいという気持ちが練習や私生活

### とても意味のある結果

**瀬上雄然 総監督**



コロナ禍にあつて制限がある中で開催された箱根駅伝を無事に走りきることができました。心から感謝申し上げます。皆様の応援が目標とした総合3位を達成することができ、本当に良かったです。これも意味のある結果だったと思います。来年に向けて「総合優勝」という目標を掲げることができました。

### 選手の執念の走りに感動

**馬場善久 学長**



「自分力の発見」を体現する選手の皆さんの執念の走りに、心より感動しました。選手をはじめ、2日間サポートにあられた駅伝部、関係者の皆様、大変にお疲れ様でした。多くの感動を本当にありがとうございました。全国、全世界で応援していただいた皆様に心より感謝を申し上げます。

### 50周年を飾る素晴らしい結果

**田代康則 理事長**



皆さんも、本当にお疲れ様でした。目標としていた総合3位以内となる総合2位、並びに、往路優勝、誠にありがとうございました。創価大学創立50周年の本年を飾る素晴らしい結果となりました。

卒業生をはじめ、全国の支援して下さった皆様、テレビやラジオなどで応援いただいた皆様、本当にありがとうございました。